

## ボランティア活動に参加して

浦安市立見明川中学校 2年 清原 理仔

私は、夏休み中に友達とボランティア活動に参加しました。外国の子どもたちに文具を贈る活動や古着回収の手伝いなどがある中で私たちは公園手入れのボランティアを選びました。

当日は二十センチくらいまでに育った苗を花壇に植え替えたり、苗を育てていたポットを洗ったりしました。その日はすごく暑くて日差しも強かったです。私たちにお願ひされた作業は、なるべく日が当たらない場所でできるものでした。しかし、団体の方々は暑い中ずっと日差しが強い場所で作業をしていました。その作業はとても大変そうでしたが、団体の方々は暑い中でも公園に来てくれる人たちのために作業をしていました。私たちは昨年も同じ公園でボランティア活動をさせていただきました。去年は雨が降っていて中止になると思っていましたが、中止ではなく雨の日にできる作業をしました。雨でもできることがあるということにとっても驚いたことを今でも覚えています。暑かったり、雨だったり、ボランティア活動は大変でした。私は、ボランティア活動に参加したことで公園がきれいだったり、お花がきれいだったりするのは、大変な中作業してくださっている方々のおかげだということを知りました。

そのような気持ちでもう一度公園の周りを見てみると道にはきれいなお花が咲いていました。そして、ごみがありません。なぜごみがないのか私は考えました。もちろん団体の方々が捨ててくださっているというのもあると思います。しかし私はそれだけではないと思いました。皆さんは、ごみが全くない場所にごみを捨てようと思ひますか？私は思ひません。ごみ箱以外はどこにも捨ててはいけなひことが大前提ですが、ごみがたくさんある場所にはごみがない場所より捨てる人がいるのは確かです。実際にポイ捨てをする理由を調べてみると、ほかのごみが捨ててあるからという意見がたくさん

ありました。公園や道をきれいにすることで、街の美化だけでなくごみ問題の解決にもつながります。駅に向かう道にも、時々掃除をしてくださっているおじさんがいます。きれいな場所にいると気持ちが良いですし、公園や道をきれいにするといいことだらけです。

たくさんの方がボランティア活動に参加することで気持ちよく過ごせる人が増えていきます。私はこれからも機会があればボランティア活動にどんどん参加していきたいと思います。そして、なるべくたくさんの方が気持ちよく過ごせるようにボランティア活動がもっと広がっていけばいいなと思いました。ボランティア活動に参加した人が、街がきれいだと感じられるのは誰かのおかげだと気づきます。そして気づいた人が誰かのために行動し、またその人が次の誰かのために行動する。そんな良い連鎖ができ、その連鎖がどんどん続いていくことで社会が明るくなると私は思います。